



有松中学校2年生の皆さんへ

キャリアナビゲーター通信



キャリアナビゲーター
渡邊江李賀

キャリアタイム

「細井社長を救え!株式会社有松 再生計画」を実施しました

有中祭が終わり、11月からの総合的な学習の時間では、新しいキャリアタイムが始まりました!

実際の企業が、本当に仕事をする中で直面している課題を、皆さんの柔軟な発想で、解決のアイデアを提案してもらう実践型の学習です。

キャリアタイムって?? 



自分の「好き」や「できる」を大切にしながら、自分らしい生き方を実現する力を身に付ける時間を指します。

今回は、8社からの仕事依頼(課題)に対し、皆さんが興味のある(好きな)分野を選んで進めていく点や、実社会での課題解決に挑戦する点がまさに将来につながる力を身に付けるポイントになります。

～ STORY (11/1のオリエンテーションでお伝えした今回の設定) ～

細井社長率いる「株式会社有松」は、327名の社員(2年生の皆さん)を率いるコンサルティング会社である。

近年は業績が傾き、窮地を迎えていた。

そこで、新たに8つの企業・団体からの仕事依頼を受け、社員総出で解決策を提案し、成果を挙げることで事業の再生を果たそうと、大きな挑戦をすることとなった…

オリエンテーションの様子



これからの活動で大事にしたいこと

実社会の企業がどんな課題を抱えているかを知ったり、その解決に挑戦したりすることは、これから大人になって自立していくために必要なスキルがたくさん身に付きます。

特に右の図にある3点について意識しながら取り組んでもらいたいと思っています。

なぜ 株式会社有松の設定なのか?

(社会的)自立をするため

社会の
ルールを守る

役割に
責任をもつ

仕事に
向上心をもつ

社会人としての**当事者意識**をもってほしい

11/1(金)6限 目標決め

今回の活動を通して、頑張りたいことを決め、目標だてをしました。

自分の得意なことを伸ばそうとする人もいれば、苦手なことができるようにと目標を決めていた人もいました。

毎回意識して取り組んでいきましょう!!

2. 1の内容を踏まえて、目標だてをしよう。

(1) 特に頑張りたいことを2つ選び、○をつけましょう。

番号	内容	○をつける
1	自分から意見を伝えたり、他者に「こうしよう」と提案や相談をすることができる。	
2	難しい課題に対しても、諦めずに粘り強く考えて、よりよい結果を出そうと努力ができる。	
3	互いの意見を尊重し、協働しながら活動ができる。	
4	よりよい結果を出すために、自分なりに情報を集めたり、考えたりと、工夫することができる。	
5	よりよい結果を出すために、グループメンバーや先生、キャリアナビゲーターなど様々な人に助言を求めることができる。	

11/8(金)5,6限 情報を“引き出す”力、“集め・調べる力”を身につけよう

よいアイデアを出すためには、依頼内容をより深く理解する必要があり、質問をして情報を“引き出す”ことが大事であることを学びました。

(例)

「美味しくて人気のでるラーメンを考えてください」



いきなりアイデアを出すのではなく・・

- ・ 誰に向けたラーメン?
- ・ いつ、どこで売り出す?
- ・ 既にどんなラーメンのメニューがある?

など、依頼主に確認(情報を引き出す)をしたうえで、アイデアを考えていくのがポイント!!

そのうえで、インターネットやアンケート、インタビューなど様々な方法で、いいアイデアのヒントになる情報を“集め・調べる”ことが大事だと学びました。

11月22日には、8つの企業・団体の方が来校されます。この授業で身につけた力を生かして、よいアイデアを出すための質問をたくさんしてください!

情報を引き出すコツ

「情報を引き出すコツ」って?

- ① **5W1H**を確認する!
いつ?どこで?誰が?なぜ?何を?どのように?
- ラーメンの話の場合・・・
- ・ なぜ新しいラーメンつくる?
 - ・ 誰に向けて?
 - ・ いつ売り出したい?
- (季節によって考えるメニューが変わる)

「情報を引き出すコツ」って?

- ② 既にあるもの、やっていることを確認する
- 美味しくて新しいラーメン考えて
- トマトラーメンはどうでしょう!?
- ・・・もうあるし、新しくないなあ・・・



Point!

キャリアナビのつぶやき

分野別での活動が始まり、クラスをまたいで普段あまり接する機会のない同級生たちとチームをつくりましたね。

誰とでも互いに協力しあいながら、良い結果を出せるように力を併せていける力がつくと、将来社会で生きていくうえでとても生きていきます!

一生懸命取り組むかっこいい姿が見れることを楽しみにしています!